

かりや夢ファンド補助金公開審査会について

1 目的

市民からの提案を聞き、質問などを含めたコミュニケーションを行うことで、今後の刈谷のまちづくりに向けた知恵の交換や共感を育むとともに、提案事業の審査を行います。

2 開催日時・場所

(1) 日時 令和5年1月14日(土) 13時～17時

(2) 場所 審査会場：刈谷市民ボランティア活動センター

審議会場：刈谷市社会教育センター301研修室

3 申請団体

(1) まちづくり活動支援事業補助金：5団体（公開審査会での審査は4団体）

・SUHARA MUSIC FES 実行委員会

・元刈谷地区歴史研究会

・コーヒーかすの再利用活動（circulation-beans）※

※申請見込金額5万円以下のため、公開審査会不要

・元気な一ツ木まちづくり隊

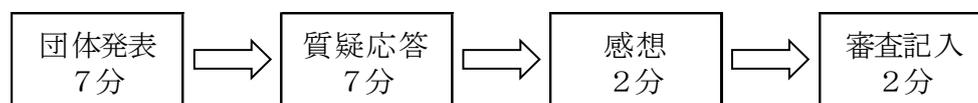
・スマイルリンク

(2) NPO法人設立支援事業補助金：1団体

NPO法人幸縁（しえん）

4 提案者によるプレゼンと質疑応答・感想

(1) 事業ごとに、以下の流れで審査を行います。



(2) 事業毎に、最初に質問する担当と感想を述べる担当を、予め決定します。

2つ目以降の質問は、順番を決めませんので積極的にお願ひします。

質問する際は、時間配分や内容のバランスに配慮をお願ひします。普段の活動内容等団体自体を問う質問よりも、事業内容についての質問を優先してください。

感想を述べるのは、基本的には1人とし、提案を聞いてよかったところ、

共感したところ、改善してほしいところ、さらにステップアップするためのポイントなど、団体の今後の活動が活性化するような応援メッセージをお願いします。

(3) 本部会で出た意見を取りまとめ、その内容を踏まえたプレゼンをするよう団体に依頼します。昨年度は、意見を踏まえたプレゼンをしない団体が多く見受けられたため、今年度は団体への周知を徹底します。

(4) 質疑応答終了後、2分間で採点をお願いします。各提案の良かった部分・応援したい部分・改善部分などのコメントについても、審査シートに積極的にご記入ください。なお、ご記入いただいたコメントは、無記名で取りまとめ、団体宛てに審査結果と併せて送付します。また、審査シートは点数集計のため、事業毎に事務局が回収し、集計が終わり次第返却します。

(5) 刈谷市民ボランティア活動センターのロビーを活用したPRも参考にご覧ください。

5 審査方法

(1) 審査は、公開審査によって行い、書面やプレゼンテーションを通して総合的に評価します。

(2) 審査員は、夢ファンド部会員の皆様に務めていただきます。なお、審査委員長は昇委員、審議進行は米田部会長をお願いします。

(3) 事業ごとに審査員の合計得点を平均し、それに会場点を加算して、提案事業の採択を決定します。

(4) 審議により、事業の企画・運営・申請額等に再検討を必要とすると判断したものについては、「条件付」とします。

6 審議

(1) 総合得点が高いものは、認定を前提とし、確認作業を中心に行います。

(2) 基準点を満たしていない事業は、その理由を明確にして不採択とします。

(3) 補助金交付の当落線上にある事業は、「総合的な評価」「審査員による得点の高低が大きい項目」等についてその判断理由を確認しながら、採点の内容を再確認します。

(4) 各事業について、条件を付すべき内容がある場合は、指摘のポイントを整理します。

7 結果発表

- (1) 事務局から集計結果を発表します。ただし、今回の審査会はあくまでも補助金交付の認定団体を決定するものであるため、認定団体は改めて4月以降に交付申請をすることを伝えます。
- (2) 審議で「条件付」とされたものについては、結果発表時にその旨を伝えます。
- (3) 審査委員長から全体の講評を行います。
- (4) 審査結果は、すべての提案事業について、①得点結果、②条件付の場合は条件の内容、③コメント等を文書で記載し、後日郵送にて通知します。
- (5) 条件付の事業については、後日期限を定めフォローアップ調査を行います。条件を満たしているか否かについて、審査委員長、部会長と協議を行い、次回全体会にて議題として採択の可否を判断していただきます。
- (6) 審査結果は、採択された事業について、市ホームページにて公開します。
(公開範囲：団体名、事業名、事業概要、得点)
- (7) 個別に情報公開を請求された場合には、審査員を匿名にして審査集計票（審査項目毎／審査委員毎の得点を記載）を公開します。

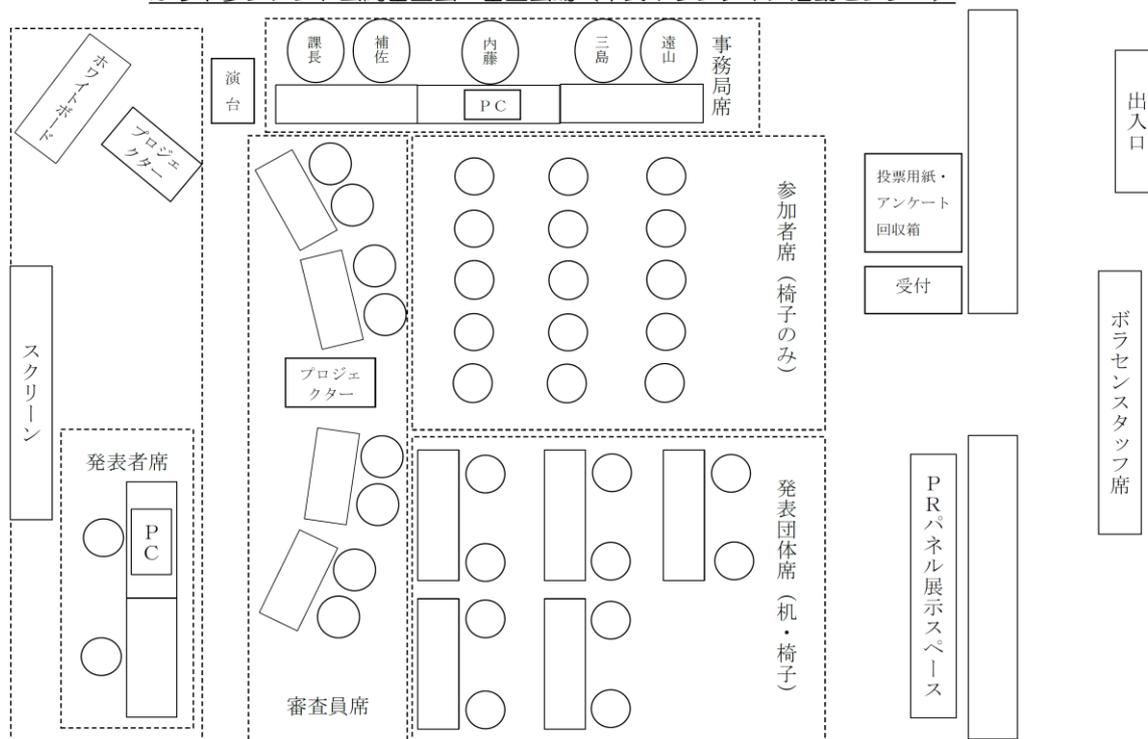
8 公開審査会プログラム

時 間		内 容
12:20	30分	事務局集合・準備
12:50	10分	審査員集合
13:00	30分	受付・審査員説明
13:30	15分	開会・概要説明
13:45	20分	プレゼン1
14:05	20分	プレゼン2
14:25	20分	プレゼン3
14:45	15分	休憩
15:00	20分	プレゼン4
15:20	20分	プレゼン5
15:40	60分	審議
16:40	15分	結果発表・講評
16:55	5分	閉会

刈谷市社会教育センター
301研修室にお集まり
ください。

9 会場レイアウト

かりや夢ファンド公開審査会 審査会場（市民ボランティア活動センター）



まちづくり活動支援事業補助金 審査シート

提案団体名 _____

審査員氏名 _____

申請回数
□

提案順
□

提案事業名 _____

審査の視点	審査のポイント	審査点数	メモ・質疑事項
①主体性・協働性	課題を自分ごとと捉え、他の主体に依存することなく、自分たちでできることを行おうとしている。 さまざまな市民や団体が参加し、つながる機会をつくっている。	5・4・3・2・1	
②公益性	まちの課題や市民のニーズに対応し、多くの市民の利益に貢献することができる。 事業を通して人々の共感を得て、意識を向上させていくことができる。	5・4・3・2・1	
③独創性・先駆性	新しい課題やテーマ、視点からの取り組みである。 事業の進め方や手法に工夫があり、団体の特性が活かされている。	5・4・3・2・1	
④実現性	事業計画やスケジュール、収支計画が具体的・妥当である。 団体としての組織力があり、事業を効果的に行うことができる。	5・4・3・2・1	
⑤発展・継続性	将来的な事業の発展性を検討している。 今後も刈谷で継続した取り組みを行おうとしている。	5・4・3・2・1	
合計点 (25点満点)			
総合評価・コメント			

※審査は1～5の5段階評価で採点します。下記を参考に審査点数欄の点数に丸をつけてください。

5：特に優れている／想定以上の効果が期待できる

4：優れている／かなり効果が期待できる

3：平均的・普通である／一定の効果が期待できる

2：もう少し努力が必要である／少しは効果が期待できる

1：努力が必要である／あまり効果が期待できない

NPO法人設立支援事業 審査シート

審査委員名 _____

提案順

提案団体名 _____

申請回数 _____ 回目 _____

条件付

審査の視点	審査のポイント	審査点数	メモ・質疑事項
① 課題解決力	団体の活動が、刈谷のまちの課題、市民のニーズに的確に対応している。		
② 発展・継続性	将来的な事業の発展性を検討している。 今後も刈谷で継続した取り組みを行おうとしている。		
③ 公益性	団体の活動が、多くの市民や団体の利益に貢献する。		
④ 実現性	刈谷のまちにおいて、充実したまちづくりを行う見通しがある。		
⑤ 組織力	法人設立後の運営についての役割分担がしっかりしている。 組織力を高めていくための計画がある。		
⑥ 補助による効果	補助金を交付することに対する効果が大きい。		
合計点 (30点満点)			

総合評価・コメント

※審査は1～5の5段階評価で採点します。

- 5：特に優れている／想定以上の効果が期待できる
- 2：もう少し努力が必要である／少しは効果が期待できる

- 4：優れている／かなり効果が期待できる
- 1：努力が必要である／あまり効果が期待できない

- 3：平均的・普通である／一定の効果が期待できる

まちづくり活動支援事業補助金

No.	団体名	代表者名	事業名	回数	事業目的	事業概要	事業費(円)	補助申請額(円)
1	SUHARA MUSIC FES 実行委員会	近藤 啓	第4回 SUHARA MUSIC FES	1	アマチュア音楽家に発表の場を提供し若手音楽家の育成に寄与する。 また市民がこれを聴いて交流を深めることで地域社会の活性化につなげたい。 継続的に開催することで地域のイベントとして根付かせることを目的とする。	刈谷市および周辺で活動する若手音楽家と刈谷市北部地域住民を対象として発表者の公募を行い、令和5年5月7日(日)、刈谷市北部生涯学習センターにて音楽の発表会を開催する。また、キッチンカーやマルシェを誘致し地域住民に生の音楽と共に憩いの場を提供する。	1,200,000	200,000
2	元刈谷地区歴史研究会	都築 武夫	元刈谷地区歴史関連冊子制作・発行	1	平成27年から元刈谷地区の歴史的な建物や遺跡、地形などについて研修会を実施しており、平成31年からは地区の歴史について回覧板で地区の住民に対して公開してきた。同時に地区のホームページでも歴史について公開しており、令和4年9月現在で発行回数が51号になった。「歴史だよりの集約本がほしい」という地区住民からの要望に応え、冊子作りを推進する。	これまで実施してきたことを継続し、月1回、会員が元刈谷市民館に集合し、元刈谷の歴史的な事柄について検討する。完成したものを回覧板で公開するとともに、地区ホームページにも掲載する。今まで発行してきた歴史だよりを再吟味するとともに新たな内容も含めて冊子を作成する。今後は、冊子を地区の公共施設に設置、地区外の施設に寄贈し、希望者には販売する。また、要望があれば、解説や講話に向いたり、史跡巡りの支援や講演会を行う。	400,000	200,000
3	コーヒーかすの再利用活動 (circulation-beans)	大浦 智香	"circulation-beans" コーヒー豆のかすからうまれる・つながる・循環する コミュニティガーデン事業	1	回収したコーヒーかすを「いこいプレイス」が運営する畑で地域の人と再利用して作物を栽培することで、刈谷市内のごみの廃棄量減少と市民同士の交流の活性化を図る。	令和5年春より、畑にてコーヒーかすを再利用しながら作物を栽培していくことを試みる。コンポストを用いてコーヒーかすを堆肥化させることを実践しながら、参加者皆で学んでいく機会も設け、各家庭で作った堆肥を畑でも利用できるようにしていく。	100,000	50,000
4	元気な一ツ木まちづくり隊	二宮 康徳	はっぴ祭り	1	一ツ木地区において、子供向けイベントの地域活動をする各団体の連携強化を目的として、各団体がそれぞれの団体の活動を応援する仕組みを作る。各活動に対しお互いで助け合える関係を構築することで、継続的に本事業及び地域事業が相乗的に発展していく可能性があると考えられる。また、新規に出店してみたいママさんを支援し活躍の機会を創出する。	10月に、つげの木公園及び神明社で、地域の子どもたちをメインターゲットとして地域が一体となり取り組みやすい行事である、縁日、出店、体験型イベントなどの祭り(はっぴ祭り)を開催する。	400,000	200,000
5	スマイルリンク	二宮 康徳	子ども食堂にお祭りを届けよう	1	子ども食堂に通う子どもたちの笑顔の創出。 多くの地域の人が、子ども食堂へ参加、通いやすくなる機会の提供。 子ども食堂の活動への認知、理解度の向上による子ども食堂へのボランティアや支援者の増加。 本団体と各子ども食堂の運営団体、その他ボランティア団体との連携強化、親睦を深めることによる新たな公益的な事業の創出。 子ども食堂のスタッフが、お祭り開催に向けた準備を本団体と一緒にすることで、開催に必要な計画、準備、当日の対応のノウハウを習得し、今後、お祭りを自ら開催できるようにする。	年4回、市内の子ども食堂で、子ども食堂に通う子どもたちをメインターゲットとして、お祭りを提供する。内容は、射的やわなげ、わたがし作りなどの縁日コーナー(子ども食堂での食事利用者は無料)。開催することだけでなく、子ども食堂側が自ら開催できるようになるためのノウハウの伝承を意識した進め方を行う。	400,000	200,000
合計							2,500,000	850,000

NPO法人設立支援事業補助金

団体名	代表者名	事業名	回数	活動目的	活動分野	事業費(円)	補助申請額(円)
NPO法人幸縁(しえん)	近藤 咲		1	国境を越えた人と人とのつながりに価値を置きながら、グアテマラ共和国の子供たちへの就学費支援や学習指導、同国の子供をとりまく生活基盤の向上を目指した就労支援、また、日本(刈谷市)とグアテマラ両国の同世代の子供の交流を通じて国際理解教育の推進に関する事業を行い、教育格差や貧困問題に係る問題の改善や解決を図り、個々の社会貢献への意識の向上と自立を促し、よりよい社会実現のためへの人材育成に寄与することを目的とする。	学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動 国際協力の活動 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動	150,000	100,000